

人権学習展開例（第1学年）

主題名

すてきな 友達

教材名

ともだち だいすき

(参考資料：「ほほえみ1・2年」兵庫県教育委員会編を一部改編)



人権学習の視点

普遍的な視点「人権の意義」

主題・教材について



小学校に入学し、さまざまな個性をもった友達と仲良く学校生活を送っていくことは、人間関係を広め深めていく上でとても大切である。

この教材では、友達や自分の良いところを知り、お互いに認め合うことを通して、自分も友達も大切にしようとする心情を養ってきたい。

ねらい

友達や自分の良いところを知り、自分も友達も大切にしようとする心情を養う。

本時の展開

過程	指導内容	形態	主な学習活動	指導上の留意点	教材・教具
導入	○本時の学習課題を知らせる。	一斉	○本時の学習課題を知る。		資料 「ともだち だいすき」
	友達について知ろう				
展開	○「ともだち だいすき」を読み聞かせる。	一斉	○「ともだち だいすき」の詩を聞く。	○友達の良いところを見付けることを伝える。	ワークシート 
	友達の良いところを見付けよう				
	○となりの友達の良いところを見付けさせる。	ペア 個別	○友達の良いところをできるだけたくさん見付けて、ワークシートに書く。	○となりの友達の良いところを必ず一つ見付けるようにさせる。 ○ペアのない児童は三人組を作らせる。	
	友達の良いところを紹介しよう				
	○友達の良いところを発表させる。 ○友達の発表を聞き、自分の良いところに気付かせる。	一斉	○友達の良いところを発表する。 ○自分の良いところを知る。	○友達の良いところを大きな声でたくさん発表させる。 ○一人一人の良いところを教師が書きだし、「学級の詩」としてまとめていく。	
	学級の友達の良いところを知ろう				
まとめ	○「学級の詩」を読ませる。	一斉	○「学級の詩」を読む。 ○学級の友達の良いところを知る。	○自分や友達の良いところを確かめながら読ませる。	
	○一人一人お互いの良いところを知り、自分も友達も大切にしようとする気持ちをもたせる。	一斉	○友達の良いところを見付けたり、自分の良いところを見付けてもらったりした感想を発表する。 ○教師の話を知る。		

評価

友達や自分の良いところを知り、自分も友達も大切にしようとする心情を養うことができたか。

